

平成 22 年 度

事業報告書 会計決算報告書

(一般会計)

(特別会計)

社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

平成 22 年 度

事業報告書

社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

平成22年度 事業報告書

自 平成22年4月 1日
至 平成23年3月31日

本年度の事業実施状況は、次のとおりである。

1. 会 員

平成23年3月31日現在の会員数は次のとおりである。

会員数	23会員
乗馬普及地域団体	20会員
目的賛同団体	3団体

2. 乗馬施設・乗用馬・乗馬指導者等登録事業

乗馬施設等登録規程に基づく、平成23年3月31日現在の登録は次のとおりであり、乗馬施設の登録は対前年比2乗馬施設増加（7乗馬施設増、5乗馬施設減）、乗用馬登録は対前年比48頭増加、乗馬指導者は対前年比70名の増加であった。

乗馬施設	276乗馬施設一別表(1)
乗用馬	5,144頭
乗馬指導者	1,818名（上級118名、中級291名、初級1,409名）

3. 諸 会 議 等

平成22年度に開催した主な会議等は、次のとおりである。

《総会の開催》

通常総会	5月26日
議 題	
	1. 平成21年度事業報告及び会計決算報告
	2. 平成22年度事業計画及び収支予算
	3. 役員（理事・監事）の選任
	4. 常勤役員の報酬について
	5. 新定款について
	6. 平成22年度の会費について

臨時總會

12月21日

議 題

1. 新定款の一部修正
2. 役員の報酬等の支給に関する規程の制定
3. 常勤役員慰労金規程の制定
4. 入退会及び会費に関する規程の制定
5. 公益社団法人認定の申請書類の承認

《理事会の開催》

第1回理事会

5月26日

議 題

1. 平成21年度事業報告及び会計決算報告
2. 平成22年度事業計画及び収支予算
3. 役員（理事・監事）の選任
4. 常勤役員の報酬について
5. 新定款について
6. 平成22年度の会費について

第2回理事会

5月26日

議 題

1. 役員（理事・監事）の選任

第3回理事会

12月21日

議 題

1. 新規程類の制定及び改廃
 - (1) 補助金交付規程の廃止
 - (2) 普及乗馬大会事業規程の制定
 - (3) 大衆と馬とのふれあいタイム推進事業規程の制定
 - (4) 乗用馬保健衛生推進事業規程の制定
 - (5) 乗馬施設費利子補給事業規程の制定
 - (6) 在来馬乗用化推進事業規程の制定

2. 常勤役員給与規程の改正
3. 乗馬技能認定実施規程の改正
4. 総会付議案件の承認について
 - (1) 新定款の一部修正
 - (2) 役員の報酬等の支給に関する規程の制定
 - (3) 常勤役員慰労金規程の制定
 - (4) 入退会及び会費に関する規程の制定
 - (5) 公益社団法人認定の申請書類の承認

第4回理事会

平成23年3月8日

議 題

1. 平成23年度暫定予算について
2. 乗馬指導者資格認定規程の一部改正
3. 委員及び講師の報酬並びに費用に関する規程の制定

《その他の会議等の開催》

常務理事会	4月27日、5月26日、7月30日、12月21日、 平成23年3月8日
指導者資格試験問題作成委員会	6月7日、平成23年1月21日
馬育成調教技術専門委員会	8月9日
日本中央競馬会実施団体監査	11月18日
指導者資格合否判定会議	12月7日
優良乗馬施設認定審査委員会	平成23年1月11日
農林水産省法人検査	平成23年1月19日、1月31日
大衆と馬とのふれあいタイム 事業推進委員会	平成23年2月16日
地区会長会議	平成23年3月9日
東北関東大震災緊急対策委員会	平成23年3月29日

4. 乗馬普及事業

広く一般市民に乗馬普及を図るため下記事業を行った。

(1) 大衆と馬とのふれあいタイム推進事業

地域の児童から高齢者に至るまでを対象に、行政機関や教育機関、地域社会等と連携し一般市民が馬とふれあう機会を増加させ、馬の持つ魅力を広く伝えるとともに地域振興等に有意義であると認められる事業を主催もしくは協力した乗馬施設に対して補助金を交付した。

実施件数は115件であった。

(2) 乗馬技能認定事業

① 乗馬技能認定

乗馬愛好者の乗馬技術の向上意欲を図り、また効率的で安全な指導を行うため乗馬技能認定を行い、合格者に認定証を交付した。

申請者数は10,304名、合格者9,900名であり、審査回数は1,313回、技能認定審査実施乗馬施設数は139乗馬施設であった。

なお、技能認定1・2級合格者のうち、(社)日本馬術連盟の定める騎乗者資格B級への移行措置者は、219名であった。－別表(2)

② ポニーライダー技能認定

中学生以下を対象として、乗馬技術の向上と馬との親和を図るために、ポニーを使った技能認定を行い、合格者に認定バッジを交付した。平成23年3月31日現在の認定登録者数は、302名であった。－別表(3)

(3) 普及乗馬大会事業

① 全国普及乗馬大会

一般市民を対象として、乗馬技術の向上と相互交流を図るため、平成23年2月19～20日の2日間、日本中央競馬会馬事公苑で開催した(26乗馬施設、197名、118頭)。

② 地区普及乗馬大会

一般市民を対象にした各地区の乗馬大会を共催した。20地区振興会、1団体会員の計21件が実施した。

(4) 馬取り扱い講習会事業

一般市民や馬の取り扱いに従事する者等を対象に座学と実技指導による「馬取り扱い講習会」を平成23年3月14～15日に島根県の立正大学浜南高校で、当協会から講師を派遣し実施した。受講者は理事長・教職員4名、生徒6名の合計10名であった。

(5) 乗馬普及広報事業

乗馬の健全な普及を図るため、乗馬に関する情報等をホームページに掲載するほか、日本中央競馬会馬事公苑等の様々なイベントを利用して広報に努めた。

また、グリーンチャンネルに乗馬普及の一環として、乗馬普及の取り組みに関する特別番組の制作を依頼し放映した。

各地区の乗馬普及を実施している登録乗馬施設や会員相互間のネットワークを強化し、乗馬を巡る情勢を的確に把握し、地区乗馬倶楽部振興会の普及活動を振興するため、会員に対してホームページや地域のマスコミでも積極的に広報するよう依頼した。

5. 乗馬施設関係事業

(1) 乗馬施設再貸付事業

乗馬施設等が乗馬普及に必要な動産の整備を行う場合、申請書に基づき審査の上、(財)畜産近代化リース協会から、本協会がこれらを借り受け乗馬施設等に再貸付を行った。9乗馬施設へ11件、取得価格総額57,996,750円の乗馬施設再貸付を実施した。

－別表(4)

(2) 乗馬施設費利子補給事業

乗馬施設等が借入金で新規に乗馬施設の整備を行う場合、申請書に基づき書類審査及び現地確認を行い、適正であった案件を利子補給対象施設としている。乗馬施設費利子補給の継続対象施設は12件であった。－別表(5)

なお、平成20年度から新規の応募は受け付けていない。

(3) 優良乗馬施設認定事業

利用者の安全や周辺環境等に配慮した優良乗馬施設を認定するため、申請に基づき現地調査及び優良乗馬施設認定委員会の審査を経て6乗馬施設を平成23年度から新規に認定すると共に、更新申請があった44乗馬施設を認定した。

平成23年3月31日現在で170乗馬施設が認定されている。

6. 乗用馬整備関係事業

(1) 乗用馬保健衛生推進事業

乗馬普及を目的として登録している乗用馬であって、軽種馬防疫協議会が指定する予防ワクチンのうち、馬インフルエンザワクチンを義務とし2種類以上の予防ワクチンを所定のワクチンプログラムに基づいて接種した馬を対象に実馬確認検査を行い、合格馬4,642頭に対し一頭当たり13,000円の予防接種費の補助金を交付した。

(2) 在来馬乗用化推進事業

国内に保存されている在来馬を乗用馬として有効に活用するため、対州馬、与那国馬の2馬種について保存会の意向に基づいて乗用化推進事業を実施した。

対州馬2頭、与那国馬4頭の調教を乗馬施設に委託した。また、在来馬を調教できる者を養成するための講習会を開催した。－別表(6)

(3) 馬能力向上推進事業（馬育成調教技術普及事業）

（財）全国競馬・畜産振興会からの助成を受け、次の事業を実施した。

① 馬育成調教技術専門委員会開催事業

馬育成調教技術専門委員会を8月9日に、本協会の会議室において、以下の議題をもって開催した。

〈議 題〉

1. 馬育成調教技術普及（前期講習会を終えて）の課題等について
2. 平成22年度乗用馬市場に向けての改善点等について
3. 平成22年度馬育成調教技術普及事業における現地報告会の開催について
4. その他

以上について委員5名、アドバイザー2名で各議題に関し討議し、問題解決に取り組んだ。

② 馬育成調教技術普及等事業

(ア) 馬育成調教技術講習会（実技）の開催

乗用馬の生産関係者を対象として育成調教技術普及のための実技研修会を遠野地区（前期7月20～23日及び後期11月1～6日）、帯広地区及び根釧地区（前期7月26～29日及び後期10月29日～11月3日）において開催した。

受講者は、遠野地区6名、帯広地区5名、根釧地区5名の16名であった。

(イ) 馬育成調教技術報告会の開催

乗用馬の生産・育成従事者及び一般市民を対象とした馬育成調教の知識や情報の報告会を12月2日に遠野市で開催した。参加者は37名であった。

〈講 演〉「北海道和種にみる初期調教の効果について」

講師：柏村 文郎氏（帯広畜産大学教授）

7. 乗馬指導者養成関係事業

一般市民を安全に乗馬指導できる乗馬指導者を養成するため、下記の事業を行った。

(1) 乗馬指導者養成講習会

① 初 級

初級乗馬指導者資格認定試験を受験する者を対象に、乗馬に関する知識及び技術の向上を目的として、9会場で講習会を実施した。－別表(7)

〈ブリティッシュ〉初級

実施期間 7月6日～9月8日（1地域3日間）

実施場所 全国7地域

講師 本協会資格審査委員

受講者 171名

〈ウエスタン〉初級

実施期間 6月21日～9月8日（1地域3日間）

実施場所 全国2地域

講師 本協会資格審査委員

受講者 11名

② 中級・上級

中級・上級乗馬指導者資格認定試験を受験しようとする者を対象に、より高度な知識及び技術の向上を目的として、4地域で講習会を実施した。－別表(7)

〈ブリティッシュ〉中・上級

実施期間 (東日本地域) 9月14日～9月15日

(西日本地域) 9月7日～9月8日

実施場所 (東日本地域) 山梨県馬術競技場

(西日本地域) 三木ホースランドパーク

講師 本協会試験問題作成委員

受講者 (東日本地域) 中級 9名 上級4名

(西日本地域) 中級 9名 上級3名

(合計) 中級18名 上級7名

〈ウエスタン〉中級

実施期間 (東日本地域) 6月21日～6月23日

(西日本地域) 9月6日～9月8日

実施場所 (東日本地域) ラングラーランチ

(西日本地域) 福岡県馬術競技場

講師 本協会資格審査委員

受講者 (東日本地域) 中級 4名

(西日本地域) 中級 2名

(合計) 中級 6名

(2) 乗馬指導者資格認定

① 乗馬指導者資格認定試験

ブリティッシュ部門の初級認定試験及び中級・上級の学科試験を10月19日に全国7カ所において一斉に実施し、中級・上級の実技・面接試験は東西2カ所に分け、東日本地域は11月16日山梨県馬術競技場において、西日本地域を11月9日三木ホースランドパークにおいて実施した。

また、ウエスタン部門の初級・中級においても東西2カ所に分け、東日本地域では山梨県馬術競技場、西日本地域では福岡馬術競技場において、それぞれ11月17日に実施した。－別表(7)

② 資格審査員研修会

乗馬指導者資格審査委員に対し、実技試験の審査眼の統一を図り、試験内容の検討のため、ブリティッシュ部門については6月8日に日本中央競馬会馬事公苑において、ウエスタン部門については5月11日に山梨県馬術競技場において実務研修を行った。

③ 合否判定会議

12月7日に日本中央競馬会馬事公苑において乗馬指導者資格認定試験の合否判定会議を行い、審議終了後それぞれの資格認定試験改善のため検討会を実施した。

〈ブリティッシュ〉 102名合格（初級87名、中級9名、上級6名）

〈ウエスタン〉 12名合格（初級8名、中級4名）

(3) 乗馬指導者巡回指導

乗馬指導者資格取得者を対象に乗馬技術及び調教技術の向上を図るため、ブリティッシュ部門の巡回指導を3地区で実施する予定としていたが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響で1地区は中止した。また、ウエスタン部門では2地区で実施した。

－別表(8)

〈ブリティッシュ〉

講 師 北原 広之氏（日本中央競馬会馬事公苑普及課）

福島 大輔氏（日本中央競馬会馬事公苑普及課）

〈ウエスタン〉

講 師 坂下 ゆう子氏（ウエストウインドランチ）

〈受講者〉ブリティッシュ及びウエスタン 合計32名

(4) 乗馬指導者競技会

① 全国乗馬指導者競技会

乗馬指導者の技術向上を図るため、平成23年2月18～20日の3日間、日本中央競馬会馬事公苑で開催した（31乗馬施設、76名、113頭）。

② 各活動地域の乗馬指導者競技会

7活動地域において、一般の競技と並行して開催した。－別表(9)

(5) 乗馬指導者資格更新講習会

既に乗馬指導者資格を取得している者を対象に乗馬指導の知識のレベルアップを図るために全国2地域（北海道活動地域、関西活動地域）で講習会を実施した。

受講者は、北海道活動地域（11月29日）34名、関西活動地域（平成23年2月8日）39名であった。

〔特記事項〕

平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴い、本協会は義援金を募集すると共に、緊急対策委員会を設置し、会員及び(社)日本馬術連盟、馬関係ボランティアと協力して、緊急支援物資を被災乗馬関係者に配布した。

別表(1)

平成22年度加入乗馬施設数の推移

(平成23年3月末現在)

地区名	平成21年度末	平成22年度			
		入会	退会	乗馬施設数	うち休会
北海道	21			21	
東北	16		2	14	1
北関東	20	2		22	
埼玉	11			11	1
千葉	24	1		25	
東京	6			6	
神奈川	20			20	
北陸	7			7	
長野	12		1	11	
山梨	14	1		15	
静岡	16		1	15	
東海	15			15	
東近畿	11	1		12	
京阪	17	1		18	
兵庫	9			9	
中国	19		1	18	
四国	7			7	
北部九州	13	1		14	1
中九州	10			10	
南九州	6			6	
合計	274	7	5	276	3

別表(2)

平成 22 年度 乗馬技能認定結果

(単位：名)

年 度		21年度	22年度	前年度比	
審 査 回 数		1,301	1,313	100.9%	
ク ラ ブ 数		135	139	103.0%	
5 級	申 請	5,513	5,055	91.7%	
	合 格	5,483	5,044	92.0%	
4 級	申 請	2,590	2,516	97.1%	
	合 格	2,569	2,489	96.9%	
3 級	申 請	1,545	1,521	98.4%	
	合 格	1,356	1,331	98.2%	
エン デュ ランス	申 請	47	51	108.5%	
	合 格	47	48	102.1%	
3 級障害	申 請	399	314	78.7%	
	合 格	357	293	82.1%	
2 級	障 害	申 請	236	232	98.3%
		合 格	185	205	110.8%
	馬 場	申 請	453	482	106.4%
		合 格	348	397	114.1%
	エン デュ ランス	申 請	37	27	73.0%
		合 格	35	26	74.3%
1 級	障 害	申 請	12	21	175.0%
		合 格	8	11	137.5%
	馬 場	申 請	118	85	72.0%
		合 格	80	56	70.0%
	エン デュ ランス	申 請	1	0	0.0%
		合 格	1	0	0.0%
合 計	申 請	10,951	10,304	94.1%	
	合 格	10,469	9,900	94.6%	

平成 22 年度 日本馬術連盟騎乗者資格B級移行者数

(単位：名)

技能 認定	障害		馬場		エンデュランス		合計
	1 級	2 級	1 級	2 級	1 級	2 級	
人 数	0	134	3	70	0	12	219
	134		73		12		
B 級			馬場馬術限定		エンデュランス限定		
日本馬術連盟騎乗者資格B級							

別表(3)

平成 22 年度 ポニーライダー登録者数

(単位：名)

年度	21年度	22年度	前年度比
1 級	48	41	85.4%
2 級	69	41	59.4%
3 級	124	59	47.6%
4 級	107	54	50.5%
5 級	114	107	93.9%
合計	462	302	65.4%

別表(4)

平成22年度 (財) 畜産近代化リース協会関係 事業実施状況 (新規)

乗馬クラブ名	機械施設名	数量	取得価格(円)	貸付開始日
望月馬事公苑	簡易式覆馬場	1	8,505,000	平成22年5月1日
乗馬クラブリバーサイドステーブル浜北	ステーションワゴン	1	9,000,600	平成22年9月1日
谷乗馬クラブ	ホイールローダー	1	3,150,000	平成22年10月1日
北太平洋シーサイドライン乗馬クラブ	〃	1	3,843,000	〃
上三川ホースパーク	スキッドステアローダー	1	2,499,000	平成22年11月1日
東関東ホースパーク	簡易式厩舎	1	4,776,450	〃
イクタトレーニングファーム	ホイールローダー	1	4,861,500	平成22年12月1日
〃	ダンプトラック	1	3,885,000	平成23年1月1日
おきなわ乗馬倶楽部	送迎車	1	2,509,500	〃
イクタトレーニングファーム	トラック・馬積載箱	2	12,736,500	平成23年3月1日
明石乗馬協会	ワゴン車	1	2,230,200	〃
合計	11件		57,996,750	

別表(5)

平成22年度 施設利子補給助成事業 (継続)

乗馬クラブ名	施設名	借入金額(円)	利子補給助成 交付決定額(円)	備考
(株)水口乗馬クラブ	クラブハウス・屋内馬場・馬房棟	60,000,000	624,494	16年度から継続
M & S 乗馬クラブ	馬場造成及び馬場給排水工事	16,000,000	344,698	〃
M & S 乗馬クラブ	クラブハウス・厩舎・馬場 他	64,000,000	1,514,956	17年度から継続
駿ホースクラブ	クラブハウス	15,000,000	102,895	〃
(株)東関東ホースパーク	厩舎屋根	30,000,000	513,199	〃
(有)長谷川ライディングファーム	クラブハウス・厩舎・洗い場・おが粉置場	37,000,000	468,760	〃
M & S 乗馬クラブ	覆馬場	5,000,000	39,344	18年度から継続
加月乗馬クラブ	厩舎	4,000,000	27,142	〃
アオイ乗馬クラブ	クラブハウス・厩舎等	26,000,000	305,992	19年度から継続
M & S 乗馬クラブ	厩舎・装鞍所	15,000,000	509,463	〃
(有)ティーアールシー乗馬クラブ高崎	馬場	14,000,000	255,585	〃
壬生乗馬クラブ	厩舎	46,000,000	1,492,294	〃
合計	12件		6,198,822	

別表(6)

平成22年度在来馬乗用化推進事業

① 講習会

講習会名	実施月日	実施場所	内容・出席者
在来馬の飼養管理と取り扱いに関する講習会	6月28日～7月3日 (5日間)	鹿児島県 十島村宝島 (現地型)	トカラ馬保存会、宝島トカラ馬保存会から依頼を受け、トカラ馬に対するブレーキングに関する技術指導及び教育・観光活動におけるトカラ馬の具体的活用法について、5日間現地指導を実施した。 参加者14名
	8月24日～28日 (5日間)	岩手県 遠野馬の里 (集合型)	佐世保市立動植物園担当者1名 上野動物園調教飼育担当者1名 野間馬保存会調教飼育担当者2名 リゾート大島担当者（与那国馬保存会より推薦）1名 参加者計5名

② 在来馬の活用を目的とした催し

催し名	実施月日	実施場所	内容・出席者
在来馬の活用に関する啓発セミナー	9月4日～5日	長崎県 対馬市	大学教授による対州馬についての基調講演他、馬とのふれあいを実施。 2日間で160名が参加した。
対州馬普及企画「対州馬展」	10月2日～3日	長崎県 佐世保市	有識者による保存・活用に関する会議と対州馬を使用しての引き馬・ふれあいを実施。 引き馬には162名が騎乗した。

別表(7)

平成22年度乗馬指導者養成講習会、資格認定試験

受講者数…………… 213 名

受験者数…………… 201 名

合格者数…………… 114 名

(単位：名、%)

区分	地域	会場	養成講習会			資格認定試験					
			期間	申請者	受講者	申請者	受験者	合格者	不合格者	合格率	
初級	ブリテッシュ	北海道	フロンテア乗馬クラブ	7 6～7 8	10	9	10	10	3	7	30.0
		東北	ルネンス	7 12～7 14	20	20	17	17	5	12	29.4
		関東	中島トニアシュタール	9 6～9 8	68	61	56	55	25	30	45.5
		北陸・中部	ライディングクラブフジフォーム	8 17～8 19	36	32	31	31	25	6	80.6
		関西	大阪乗馬協会	7 26～7 28	29	29	29	29	18	11	62.1
		中国・四国	山ホースパーク	7 6～7 8	6	6	6	6	3	3	50.0
		九州	福岡県馬術競技場	7 20～7 22	15	14	14	14	8	6	57.1
	ウエスタン	関東	ラングラーランチ	6 21～6 23	4	3	3	3	1	2	33.3
		九州	福岡県馬術競技場	9 6～9 8	10	8	8	8	7	1	87.5
計				198	182	174	173	95	78	54.9	
中級	ブリテッシュ	東日本	山梨県馬術競技場	9 14～9 15	10	9	9	9	3	6	33.3
		西日本	三木ホースランドパーク	9 7～9 8	10	9	9	9	6	3	66.7
	ウエスタン	東日本	ラングラーランチ	6 21～6 23	5	4	2	2	2	0	100.0
		西日本	福岡県馬術競技場	9 6～9 8	2	2	2	2	2	0	100.0
	計				27	24	22	22	13	9	59.0
上級	東日本	山梨県馬術競技場	9 14～9 15	4	4	3	3	3	0	100.0	
	西日本	三木ホースランドパーク	9 7～9 8	4	3	3	3	3	0	100.0	
	計				8	7	6	6	6	0	100.0
合計				233	213	202	201	114	87	56.7	

1. 初級乗馬指導者資格認定試験は、ブリテッシュ部門10月19日、ウエスタン部門（中級）11月17日に実施。
2. ブリテッシュ部門の中・上級乗馬指導者資格認定試験は、学科10月19日、実技・面接については東日本11月16日、西日本11月9日に実施。
3. ウエスタン部門（初・中級）の東日本試験会場は山梨県馬術競技場で実施。

別表(8)

平成22年度乗馬技術巡回指導実施一

開催地区及び開催場所		開催期間	参加人数
ブリ テイ ッ シ ユ 部 門	東京地区 子乗馬倶楽部 ステイブル	平成23年1月18日～20日	6名
	北関東地区 中島トニアシュタール	平成23年2月23日～25日	11名
	長野地区 上乗馬倶楽部	平成23年3月15日～17日	中止
ウ エ ス タ ン 部 門	山梨地区 山梨県馬術競技場	10月 6日～ 8日	7名
	北部九州地区 カナデアンキャンプ乗馬クラブ	11月 9日～11日	8名
合 計			32名

別表(9)

平成22年度乗馬指導者競技会

① 全国乗馬指導者競技会

平成23年2月18日～20日の3日間、日本中央競馬会馬事公苑で実施した。

② 各活動地域の乗馬指導者競技会

全国7地域で実施した。

開催地域	開催月日	会場
北海道地域	9月 4日 ～ 5日	フロンテア乗馬クラブ
東北地域	平成23年 3月 5日 ～ 6日	生乗馬クラブ
関東地域	11月 24日 ～ 25日	東関東ホースパーク
北陸中部地域	5月 21日 ～ 22日	場市馬術・スポーツセンター
関西地域	平成23年 1月 15日 平成23年 1月 23日	障害馬事公苑 馬場 大阪乗馬協会
中国四国地域	平成23年 3月 5日 ～ 6日	エ乗馬クラブ
九州地域	平成23年 2月 26日	福岡県馬術競技場

平成 22 年 度

会計決算報告書

(一般会計)

(特別会計)

社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

収支計算書

(一般会計)

(特別会計)

収 支 計 算 書 総 括 表

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

科 目	一 般 会 計	乗馬施設再貸付 事業特別会計	馬能力向上推進 事業特別会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
① 特定資産運用収入	77,344	47,409	0	0	124,753
(項) 特定預金運用収入	77,344	47,409	0	0	124,753
② 入会金及び会費収入	3,000,000	0	0	0	3,000,000
(項) 入会金及び会費収入	3,000,000	0	0	0	3,000,000
③ 事業収入	78,231,400	118,882,900	0	0	197,114,300
(項) 登録料収入	43,656,600	0	0	0	43,656,600
(項) 等級認定料収入	34,574,800	0	0	0	34,574,800
(項) 事業収入	0	118,882,900	0	0	118,882,900
④ 補助金等収入	145,032,227	0	3,342,729	0	148,374,956
(項) 助成金収入	145,032,227	0	0	0	145,032,227
(項) 事業基金収入	0	0	3,342,729	0	3,342,729
⑤ 寄付金収入	0	0	0	0	0
⑥ 雑収入	5,841,469	8,247	181	0	5,849,897
(項) 雑収入	5,841,469	8,247	181	0	5,849,897
⑦ 他会計からの繰入金収入	608,964	0	0	▲ 608,964	0
(項) 特別会計からの繰入金収入	608,964	0	0	▲ 608,964	0
事業活動収入計	232,791,404	118,938,556	3,342,910	▲ 608,964	354,463,906
2. 事業活動支出					
① 事業費支出	142,621,024	117,664,971	3,342,910	0	263,628,905
(項) 乗馬普及費支出	97,924,777	0	0	0	97,924,777
(項) 指導者研修費支出	7,693,474	0	0	0	7,693,474
(項) 地域乗馬普及費支出	9,344,998	0	0	0	9,344,998
(項) 乗馬普及広報費支出	6,958,041	0	0	0	6,958,041
(項) 資格審査費支出	9,029,461	0	0	0	9,029,461
(項) 普及乗馬大会費支出	11,670,273	0	0	0	11,670,273
(項) 事業費支出	0	117,664,971	0	0	117,664,971
(項) 馬育成調教技術普及 事業支出	0	0	3,342,910	0	3,342,910
② 事務管理費支出	92,576,096	22,470	0	0	92,598,566
(項) 管理費支出	77,063,586	0	0	0	77,063,586
(項) 事務費支出	15,512,510	0	0	0	15,512,510
(項) 事務管理費支出	0	22,470	0	0	22,470
③ 他会計への繰入金支出	0	608,964	0	▲ 608,964	0
(項) 一般会計への繰入金支出	0	608,964	0	▲ 608,964	0
事業活動支出計	235,197,120	118,296,405	3,342,910	▲ 608,964	356,227,471

科 目	一 般 会 計	乗馬施設再貸付 事業特別会計	馬能力向上推進 事業特別会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
事業活動収支差額	▲ 2,405,716	642,151	0	0	▲ 1,763,565
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
投資活動収入計	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出					
① 特定資産取得支出	5,412,000	608,965	0	0	6,020,965
(項) 特定預金支出	5,412,000	608,965	0	0	6,020,965
投資活動支出計	5,412,000	608,965	0	0	6,020,965
投資活動収支差額	▲ 5,412,000	▲ 608,965	0	0	▲ 6,020,965
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0	0
当期収支差額	▲ 7,817,716	33,186	0	0	▲ 7,784,530
前期繰越収支差額	60,143,424	1,480,605	0	0	61,624,029
次期繰越収支差額	52,325,708	1,513,791	0	0	53,839,499

財務諸表

(一般会計)

(特別会計)

貸借対照表総括表

平成23年3月31日現在

科 目	一 般 会 計	乗馬施設再貸付 事業特別会計	馬能力向上推進 事業特別会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	115,412	0	0	0	115,412
預金	92,331,697	1,587,242	41,271	0	93,960,210
未収金	0	1,554,157	0	0	1,554,157
貯蔵品	4,402,033	0	0	0	4,402,033
流動資産合計	96,849,142	3,141,399	41,271	0	100,031,812
2. 固定資産					
(1) 特定資産					
退職給付引当預金	33,611,864	0	0	0	33,611,864
乗馬振興事業特別 積立預金	50,000,000	0	0	0	50,000,000
再貸付事業積立預金	0	37,550,414	0	0	37,550,414
特定資産合計	83,611,864	37,550,414	0	0	121,162,278
(2) その他固定資産					
備品	2,061,880	0	0	0	2,061,880
ソフトウェア	703,239	0	0	0	703,239
電話加入権	372,008	0	0	0	372,008
その他固定資産合計	3,137,127	0	0	0	3,137,127
固定資産合計	86,748,991	37,550,414	0	0	124,299,405
資産合計	183,598,133	40,691,813	41,271	0	224,331,217
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	5,182,373	1,365,000	0	0	6,547,373
仮受金	34,507,773	0	41,271	0	34,549,044
預り金	431,255	262,608	0	0	693,863
賞与引当金	4,277,185	0	0	0	4,277,185
流動負債合計	44,398,586	1,627,608	41,271	0	46,067,465
2. 固定負債					
退職給付引当金	33,851,737	0	0	0	33,851,737
固定負債合計	33,851,737	0	0	0	33,851,737
負債合計	78,250,323	1,627,608	41,271	0	79,919,202
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	0	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
指定正味財産合計	0	0	0	0	0

科 目	一 般 会 計	乗馬施設再貸付 事業特別会計	馬能力向上推進 事業特別会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
2. 一般正味財産	105,347,810	39,064,205	0	0	144,412,015
（うち特定資産への充当額）	(50,000,000)	(37,550,414)	(0)	(0)	(87,550,414)
正味財産合計	105,347,810	39,064,205	0	0	144,412,015
負債及び正味財産合計	183,598,133	40,691,813	41,271	0	224,331,217

正味財産増減計算書総括表

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

科 目	一 般 会 計	乗馬施設再貸付 事業特別会計	馬能力向上推進 事業特別会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 特定資産運用益	77,344	47,409	0	0	124,753
(項) 特定預金運用益	77,344	47,409	0	0	124,753
② 受取入金及び会費	3,000,000	0	0	0	3,000,000
(項) 受取入金及び会費	3,000,000	0	0	0	3,000,000
③ 事業収益	78,231,400	1,217,929	0	0	79,449,329
(項) 登録料収益	43,656,600	0	0	0	43,656,600
(項) 等級認定料収益	34,574,800	0	0	0	34,574,800
(項) 事業収益	0	1,217,929	0	0	1,217,929
④ 受取補助金等	145,032,227	0	3,342,729	0	148,374,956
(項) 受取助成金	145,032,227	0	0	0	145,032,227
(項) 受取事業基金	0	0	3,342,729	0	3,342,729
⑤ 雑収益	5,841,469	8,247	181	0	5,849,897
(項) 雑収益	5,841,469	8,247	181	0	5,849,897
⑥ 他会計からの繰入額	608,964	0	0	▲ 608,964	0
(項) 特別会計からの繰入額	608,964	0	0	▲ 608,964	0
経常収益計	232,791,404	1,273,585	3,342,910	▲ 608,964	236,798,935
(2) 経常費用					
① 事業費	142,392,389	0	3,342,910	0	145,735,299
(項) 乗馬普及費	97,924,777	0	0	0	97,924,777
(項) 指導者研修費	7,930,482	0	0	0	7,930,482
(項) 地域乗馬普及費	9,344,998	0	0	0	9,344,998
(項) 乗馬普及広報費	6,698,901	0	0	0	6,698,901
(項) 資格審査費	8,822,958	0	0	0	8,822,958
(項) 普及乗馬大会費	11,670,273	0	0	0	11,670,273
(項) 馬育成調教技術普及 事業費	0	0	3,342,910	0	3,342,910
② 事務管理費	98,142,210	22,470	0	0	98,164,680
(項) 管理費	82,629,700	0	0	0	82,629,700
(項) 事務費	15,512,510	0	0	0	15,512,510
(項) 事務管理費	0	22,470	0	0	22,470
③ 他会計への繰出額	0	608,964	0	▲ 608,964	0
(項) 一般会計への繰出額	0	608,964	0	▲ 608,964	0
経常費用計	240,534,599	631,434	3,342,910	▲ 608,964	243,899,979
当期経常増減額	▲ 7,743,195	642,151	0	0	▲ 7,101,044

科 目	一 般 会 計	乗馬施設再貸付 事業特別会計	馬能力向上推進 事業特別会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産除却損	40,435	0	0	0	40,435
経常外費用計	40,435	0	0	0	40,435
当期経常外増減額	▲ 40,435	0	0	0	▲ 40,435
当期一般正味財産増減額	▲ 7,783,630	642,151	0	0	▲ 7,141,479
一般正味財産期首残高	113,131,440	38,422,054	0	0	151,553,494
一般正味財産期末残高	105,347,810	39,064,205	0	0	144,412,015
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	105,347,810	39,064,205	0	0	144,412,015

財 産 目 録 総 括 表

平成23年3月31日現在

科 目	金 額		
	円	円	円
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金 ・ 預 金	94,075,622		
現 金	115,412		
預 金	93,960,210		
普通預金 三井住友銀行	28,221,985		
定期預金 三井住友銀行	60,000,000		
普通預金 三井住友銀行 登録口	4,034,368		
普通預金 三菱東京UFJ銀行	75,344		
普通預金 三菱東京UFJ銀行 リース協会口	1,587,242		
普通預金 三井住友銀行 競畜振口	41,271		
未 収 金	1,554,157		
貯 蔵 品	4,402,033		
流動資産合計		100,031,812	
2. 固 定 資 産			
(1) 特 定 資 産			
退職給付引当預金	33,611,864		
普通預金 三井住友銀行	9,122,000		
退職給付引当金口			
定期預金 三菱東京UFJ銀行	24,489,864		
退職給付引当金口			
乗馬振興事業特別積立預金	50,000,000		
定期預金 三菱東京UFJ銀行	50,000,000		
乗馬振興事業特別積立預金			
再貸付事業積立預金	37,550,414		
普通預金 三菱東京UFJ銀行	1,323,163		
乗馬施設再貸付事業積立特定預金			
定期預金 三菱東京UFJ銀行	36,227,251		
乗馬施設再貸付事業積立特定預金			
特定資産合計	121,162,278		
(2) その他固定資産			
備 品	2,061,880		
ソフトウェア	703,239		
電話加入権	372,008		
その他固定資産合計	3,137,127		
固定資産合計		124,299,405	
資産合計			224,331,217

科 目	金 額		
	円	円	円
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,547,373		
一般会計	5,182,373		
乗馬施設再貸付事業特別会計	1,365,000		
仮受金	34,549,044		
一般会計	34,507,773		
馬能力向上推進事業特別会計	41,271		
預り金	693,863		
一般会計	431,255		
乗馬施設再貸付事業特別会計	262,608		
賞与引当金	4,277,185		
流動負債合計		46,067,465	
2. 固定負債			
退職給付引当金	33,851,737		
固定負債合計		33,851,737	
負債合計			79,919,202
正味財産			144,412,015